

3次大府市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）に対する意見の概要と市の考え方

ページ	意見の概要	市の考え方
7ページ	<p>「基本目標1 安心して結婚・出産・子育てができるまちづくり」について</p> <p>「結婚・出産・子育て」を並列に表記するのは、結婚に対する価値観や制度への認識が多様化する今、妊娠・出産について結婚を前提とする価値観の押し付けや、結婚が子を持つ手段かのように受け止められる可能性があり、また、未婚での妊娠でも、育てたいとの意思を持つ妊産婦や、未婚で生まれた子ども自身にとっても、疎外感を抱かせかねない。</p>	<p>「基本目標1 安心して結婚・妊娠・出産ができるまちづくり」につきましては、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」が示す4つの政策分野のひとつ「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」に対応した施策であり、「結婚・妊娠・出産」の表現は据え置きます。</p> <p>ただし、ご指摘を踏まえ、特定の価値観を押し付けたり、プレッシャーを与えたりすることのないよう、いただいた6ページの施策体系における具体的な分野の記述において、子育てに続く括弧書きについて「結婚」を削除するとともに、新たに分野として若者支援を追加し、婚活支援事業は若者の自己実現に向けた支援のひとつとして実施します。</p> <p>多様性への配慮や、個人の意思・プライバシーの尊重等に十分に留意しながら「こども輝く未来応援八策」に基づく施策を推進し、結婚、妊娠、出産の希望をかなえる切れ目ない支援を行うとともに、安心して子育てができる環境を更に充実させます。また、こどもの目線に立ち、こどもが自分らしく輝き、大人になっても健やかに暮らし続けられるまちづくりに取り組みます。</p>